

新年度クラス増設！無料体験会実施中!!



名古屋教育文化センター

はなきき探究教室

a.school 探究ラボ コース



ちょっと想像してみてください

遠くない未来の話です。目の前には少し大人びた子どもの姿が。「ねえ、お母さん。実は僕、やりたいことがあるんだ」そんな風に話し始めた子どものまなざしを。どこかぶっきらぼうな口調、でも目の奥に強い意志を感じさせるその表情を。

こんな未来を創り出すのが探究教室です。今や、〇〇式など様々な教育で溢れています。ですが最後に大事になっていくのは、どこまでいっても本人の意志です。どんなに優れた技や装備があっても、それを使いこなす心が育っていなければ意味がありません。自分の人生でやりたいことを見つける力。そして、それを実現していく力。この人生を自分で切り開く力を身につける場所が探究教室なんです。

また、探究教室では子どもたちの国語力に重きを置いています。僕自身が国語の専門家として、自分で考えるときの母国語の大切さ、そして表現するときの国語力の大切さを身にしみて感じています。はなききは「話す」と「聴く」の頭文字をとって名前をつけました。

僕は、子どもたちに必要なのは、“熱”だと思っています。どこか冷めた目をした子が多い、それは学年の高い子ほど顕著に感じられます。もったいない。これからの社会は、自分の思い描いていることを実現させやすい社会になっていきます。言い換えれば、0から1を作り出すことが当たり前前の社会になっていくんです。

だからこそ、一人ひとりの個性がとても大切になっていきます。そして、その個性の力を伸ばしていくためには、それぞれに合った学び方をしていく必要があるんです。そのため、探究学習では子どもたち一人ひとりに合った声のかけ方を徹底しています。子どもたちの学びのスピードや個々の特性を一人ひとり観察し、その子に合った声掛けをしていくことで、誰もがもって生まれた才能を存分に発揮できるようになっていきます。

運営スタッフ

一貫教育を学んだ教育のプロ



曾雌 竜太
そし りょうた



1992年生まれ。兵庫教育大学卒。一貫教育の重要性を感じ、在学中に幼小中高(国語)の教員免許を取得。15年間サッカーを続け、高校で全国大会に出場。野外幼児教室スタンプで2歳児クラスの担任をしながら、中高校生に受験指導と小論文指導を行い一貫教育を実践。その後、野外教育ドンマイプロジェクト、はなきき探究教室を立ち上げ、遊びと学びの両面から子供の成長をサポートする。ファシリテーションを重点的に学び、子どもが自ら学びに向かっていける環境作りを実践している。

- 高橋 勇志 (たかはし ゆうじ)
- 山本 裕真 (やまもと ゆうま)
- 他数名



a.school(エースクール)って？

東京で生まれた探究・創造・協働型の学習コンテンツです。2018年には経済産業省の「未来の教室」にも採択されました。毎回様々なテーマについて探究していきます。回を重ねるうちに、いつの間にか自分で考えるクセが身につく、表現することがどんどん楽しくなっていきます。

ここがポイント！

- 0から1を創り出す力
- 自分で考える力
- 自分の考えを表現する力

詳しい内容はa.schoolのHPでチェック👉

※はなきき探究教室では現在、a.schoolの探究ラボコースのみを開講しております。
※HP内のイベントやNEWS、その他の情報は、はなきき探究教室とは一切関係ありません。



名古屋教育文化センターって？ ●名古屋教育文化センター TEL:052-802-3755 HP: <http://www.boken.co.jp/>

「情熱と誠意」で50年間、名古屋市天白区で子どもたちの野外教室・学習塾を運営しています。2歳からの野外幼児教室スタンプを始め、子どもたちの自然遊びにトコトン向き合っています。また、学習塾MEIKYOでは、小学生から高校生までの勉強をサポートしています。このように、遊びと学びを両軸に「トータル教育プラン」を掲げながら一貫教育を実践しています。はなきき探究教室は、名古屋教育文化センターのドンマイプロジェクトの中にある事業の1つです。

